

この度は『オイル抜き用添加プラス』のβ2をご購入頂き誠にありがとうございます。

β2（20倍濃縮 施工時は希釈して使用のこと）



■名称：オイル抜き用添加プラス OTPP 20倍濃縮

■用途：ボウリングボールのオイル抜き補助剤

■セット内容（1セット400回分）

○オイル抜き用添加プラス 20倍濃縮 2000cc ○簡易説明書

○専用ビニール袋 400枚（縦50センチ 横36センチ 厚み0.03） ○計量カップ

※2リットル容器に製作の場合 水1900ccに本品（20倍濃縮）100ccを添加

【特徴】

2017年以降の吸着系カバーストックは、オイルの吸着能力がとても高いボールが多く

適切に活性化させたボールなどは特にオイル抜き用添加パウダーでオイル抜きを行ってはいるが
オイルの除去が追い付かないとのお声がございました

そこで、もっと効率的にオイル抜きが出来ないか？

またもう少し除去率を高めれないか？とのお声から

1回目のオイル抜きを液体タイプのアルカリ洗浄剤に置き換える事で

より良い効果が出るようになりました。

用意して頂く物

※混合液の製作に、空の2リットルペットボトル容器 と 水（水道水で大丈夫です）

- ① 10～15リットルのバケツ1つ ② ゴム手袋（手荒れしない為に）
- ③ 55度ほど程度のお湯のでる装置（お風呂場とかが良いです。）
- ④ 温度計 ⑤ オイル抜き用添加パウダー ⑥ オイル抜き用添加プラス
- ⑦ ボールクリーナー ⑧ タオル ⑨ 専用ビニール袋と計量カップ、輪ゴム

使用方法 ※手荒れが心配な方は、ゴム手袋を装着してください

必ず事前に希釈して、しっかりと攪拌して使用して下さい

空の2リットルペットボトル容器に、水を1900cc入れます その後本品（20倍濃縮）を100cc添加して2リットルの混合液を製作します （必ず水を最初に入れてください）

以下の説明は希釈後の説明となります。

※バケツの底などに傷や突起物がある場合は、ビニール袋が破れる可能性がありますので

タオルを底に入れたり、粘着テープを突起物に貼るなどして袋の破れを防止してください

- ① オイル抜きするボールを専用ビニール袋に入れる。
- ② バケツにビニール袋にボールが入った状態のまま入れる。
- ③ ビニール袋の中に希釈したオイル抜き用添加プラスを100cc入れる。
- ④ ビニール袋内の空気を出来るだけ抜き輪ゴムで口を軽く縛る
- ⑤ バケツに55度のお湯を入れる この時ビニール袋内にお湯が入らないようにして下さい
- ⑥ お湯が貯まってくるとビニール袋内の空気が押し出されますので輪ゴムを1度取り適度に空気を抜いて下さい
- ⑦ ボールが浸かるまでお湯が溜まりましたら再度ビニール袋の口を輪ゴムで縛って下さい
- ⑧ 15分～20分そのまま放置後 お湯だけ捨てます
- ⑨ ビニール袋内の混合液を観察します
混合液が白濁（乳化）してる状態ならばオイルが抜けています
- ⑩ 1度ボールを40度前後のお湯だけで洗浄します
- ⑪ 洗浄してみて 手の温度で油が出るならば①～⑩を再度行います
少し出る程度ならば通常のオイル抜き（バケツにボールと添加用パウダー）を行ってください
まったく出ないならば活性クリーナーシリーズで洗浄して終了してください

【まとめ】

ボールの種類や使用状況、レーンコンディショナーの種類、室温など

色々な条件が関係してしますので そのボールに合ったオイル抜きが必要だと思います

温度だけ守れば、1時間程度までならばオイル抜きを行っても可塑剤の流出やクラックなど
ほぼ心配のないレベルかと思しますので こまめにオイル抜きを行う事をおススメします。
指穴に入ってる水気はティッシュやペーパータオルを入れると良いです。

念のため、半日ほど乾かすと指穴の水気が乾燥します。

※オイル抜きの注意事項※

(高温ですのでくれぐれも火傷しないようご注意ください)

(必ず、まもってください！！)

お湯の温度が60度を超えると可塑剤も出るのでお湯の温度は必ず55度前後で行ってください。

【少しまとめ】 60度を越えた辺りから可塑剤が出はじめます。

65度を超えると可塑剤が大量に出てきます。

55度という温度が、カバーストックからオイルが抜け樹脂素材の負担が少ない
オイル抜きを安全かつ効率的に行える温度です。

※70度以上のお湯は絶対に駄目！！

(可塑剤の流失で硬度の変化と表面にクラックが入る可能性があります。)

(可塑剤の流失以外に、ボールのコアとカバーストックの熱膨張率の違いで
内部にクラックが入ってしまう可能性があります。)

※1回に20分以上しない事！

(お湯の温度低下により表面に出たオイルをまた吸ってしまいます。)

※1度に3回以上(60分以上)しない事

(カバーストックと樹脂素材に負担がかかり劣化する可能性があります。)

(ボールのコアとカバーストックの熱膨張率の違いで内部にクラックが
入ってしまう可能性があります。)

※3回してもヌルヌル感が取れない場合は、12時間程度経過してから
再度やってみて下さい。

(カバーストック中心付近のオイルが温度上昇で内部から表面に出てきているために
排油が追いつかない状態です。)

※使用上の注意※

pH11（通常の洗剤と同程度のアルカリ性）で安全性の比較的高い浸透洗浄剤ですが
下記の注意事項をお守りください。（希釈前はpH13となります。）

- ①ビニール袋に入れずに使用すると効果が少なくなります。
- ②漬け置き型洗浄剤ですので、スプレーなどに入れて使用しないで下さい。
- ③使用後は、直ちにボールをすすぎ、手洗い及びうがいを十分に行ってください。
- ④目に入った場合には、多量の水で洗い、できるだけはやく医師の診察を受けて下さい。
- ⑤湯気を吸い込んで、気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、
必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- ⑥誤って飲み込んだ場合には、無理にはかせずに水で口の中をすすぎ、
できるだけはやく医師の診察を受けて下さい。
- ⑦オイル抜き用添加プラスの保管は直射日光を避け、風通の良い、湿気の多いところや
水のかからない冷暗所に保管して頂き、希釈後は6か月程度で使い切ってください。

詳しくは【<https://ballmaintenance.nomaki.jp/>】をご覧ください

尚、ご不明な点は、【teteko_7@yahoo.co.jp】までお問い合わせをお願いします。

お買い上げありがとうございました、またのご購入お待ちしております。



〒638-0812 奈良県吉野郡大淀町桧垣本2093-250-306

nana neko FACTORY 上山 哲範

090-3270-2824 0747-52-4152